

小松の至宝・ふたつの重要文化財が語る

# 加賀国府の源流

舞台は梯川と加賀三湖  
ものがたりは荒波を越えた  
日本海交流からはじまった

2023年



加賀立国  
千二百年

7月1日(土)

▷ 11月26日(日)

観覧無料

開館時間 9:00 ~ 17:00  
(入館は 16:30 まで)

休館日 毎週水曜日(祝日を除く)  
祝日の翌日

詳しい  
情報は

小松市埋蔵文化財センター

検索 または

小松市原町ト 77-8 電話 0761-47-5713



小松市

埋蔵文化財センター

Komatsu City Archaeological Research Center





小松市埋蔵文化財センター  
加賀立国一二〇〇年記念展

# 小松の至宝・ふたつの重要文化財が語る 加賀国府の源流

2023年7月1日～11月26日



ジョッキ形容器と匙  
把付磨製石剣

小松式土器

重要文化財  
八日市地方遺跡出土品

今からおよそ 2400 年前、西から稲作文化をたずさえて海を渡ってきた人々は、美しい白山に導かれるように梯川の河口にたどり着きます。緩やかな川をさかのぼり、今江潟から木場潟にいたると、白山に抱かれて輝く湖面と豊穡の湿地帯がひろがります。緑の山々は碧玉や森林の資源があふれる恵みの大地。この水と白山の風景地に彼らは交流とものづくりの拠点都市を築きました。

やがて肥沃な湿地帯を牛耳った首長たちによる古墳時代が幕を開けます。ヤマト王権の主導で中央集権国家への歩みを早めた 1500 年前、加賀三湖に面した台地と丘陵をものづくりと舟運の舞台にともくろむ豪族が台頭し、盛大な埴輪祭祀を執り行いました。

そして今から 1200 年前の西暦 823 年、律令社会の制度のもとで加賀国が誕生し、その中心都市国府が梯川に面した高台に置かれたのです。梯川と加賀三湖という希有の地形、そして白山の景観が、選ばれし歴史の舞台として再び結実したことになります。弥生の拠点都市八日市地方遺跡誕生から 1200 年後のことでした。

## 加賀立国 1200 年祭にあわせて 10月14日から展示はさらにパワーアップ！

律令社会の加賀国府誕生をさかのぼること千年。八日市地方遺跡ではすでに文字を使い、長さや重さなどの基準とする度量衡もあったのでしょうか？

日本最古の柄付き鉄製ヤリガンナとともに、当時の最先端を走った遺跡の謎に迫る展示品が加わります！



硯？

分銅？

ヤリガンナ

石川県埋蔵文化財センター提供



馬形埴輪と  
騎乗の男子

円筒埴輪と  
朝顔形埴輪

馬飼像

重要文化財  
矢田野エジリ古墳出土埴輪

自動車

- ・国道 8 号線小松バイパス 佐々木インターを下り、国道 360 号（空港軽海線）を東へ約 10 分。
- ・北陸自動車道 小松インターから国道 360 号を東へ約 25 分。

バス

- ・小松駅前ターミナル③のりば・麦口線（西軽海・原・別宮方面）から約 30 分。「原」下車、徒歩 5 分。
- バス発着時刻 小松駅前ターミナル発 9:40・12:00  
「原 番 谷」バス停発 12:35・15:43
- \* 土日祝日 小松駅前ターミナル発 9:40  
「原 番 谷」バス停発 12:35

（バス利用で展示観覧される場合に往復可能なダイヤのみ記載しています）



## 加賀国府ものがたり館 7/1 オープン！

河田山古墳群史跡資料館は、加賀国府が置かれたまち小松の歴史をさぐる「加賀国府ものがたり館」として生まれ変わりました。河田山古墳群史跡公園もリニューアル！ぜひ国府誕生の地を体感ください！



国府台 3 丁目 64 番地 TEL0761-47-4533  
開館時間 9:30～16:30 水曜日・祝日の翌日休館